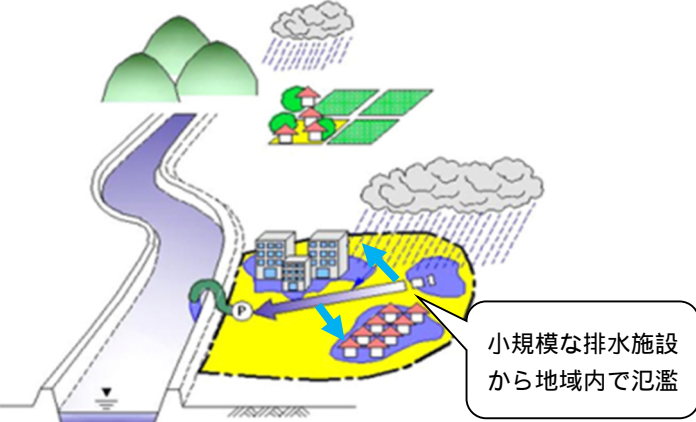
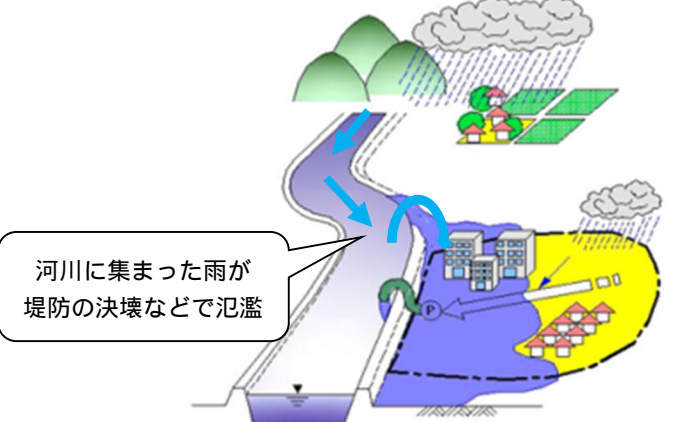


内水ハザードマップと洪水ハザードマップの違いは？

内水ハザードマップ	洪水ハザードマップ
<ul style="list-style-type: none"> ● 短時間に大量の雨が降ったときに、下水道・水路・小河川などの排水施設から河川への排水が間に合わず、特定の地域内で水があふれる「内水氾濫」が発生した場合の被害の度合いを示したものです。 ● 洪水ハザードマップの対象外である小規模な排水施設からの氾濫を対象としたものです。 ● 一級河川（野洲川・日野川・家棟川・妓王井川など）からの水があふれは想定せず、水位が上昇している条件でのシミュレーションにより浸水被害を予測しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定の地域内だけでなく上流部を含む広い範囲から大量の雨が河川に集まり、河川の水位が上昇して堤防を越えたり決壊したりすることで、河川の水があふれる「洪水(外水氾濫)」が発生した場合の被害の度合いを示したものです。 ● 野洲市では、野洲川・日野川・琵琶湖の洪水ハザードマップを「野洲市防災マップ」にて公表しています。 ● 洪水ハザードマップでは、小規模な排水施設からの氾濫は対象外としています。
<p style="text-align: center;">【 内水氾濫イメージ 】</p> 	<p style="text-align: center;">【 洪水（外水氾濫）イメージ 】</p> 

画像は国土交通省ホームページから引用しています。